shindaiwa®

取扱説明書

レインボーミスト

WM-0500

⚠ 注意
安全のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
また、いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。

はじめに

この度は弊社のエコーレインボーミストをお買い上げいただきありがとうございます。

- この取扱説明書は、エコーレインボーミストの正しい取扱い方法、簡単な点検及び手入れについて記載してあります。本機の優れた性能を生かし、効果的な製品の取扱いができる様に、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。
- お読みになったあとも必ずお手元に保管し、分からない事があった時には、取り出してお読み下さい。
- このレインボーミストを取扱説明書に書かれている目的以外に使用しないでください。
- 補修部品、パーツリスト、修理に関しては、販売店・当社営業所にお問合せください。

この取扱説明書に記載されているイラストは、設計変更等により一部実機と異なる場合があります。

WM0500-201406①

目　次

はじめに	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
目次	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
警告表示ラベルについて	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
機械の用途と警告	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
各部の名称	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
警告表示ラベルの表示位置	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
コントロールパネル操作方法	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
作業前の準備、運転、停止	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
万一の事故に備えて	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
長期保管について	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
点検、整備、仕様	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
故障診断	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
水抜き方法	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
メモ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13

警告表示ラベルについて

●この取扱説明書で解説されている機械には、下記の「警告表示ラベル」貼付してあります。
ご使用前に「警告表示ラベルの位置（5ページ）」で確認し、ラベルの意味を理解してください。
●万一、ラベルが摩滅したり破損して読めなくなった場合や、はがれて紛失した場合は、
販売店より新しくラベルを購入し、「警告表示ラベルの位置」に指示してある箇所に貼り、
常にラベルが読める状態を維持してください。

⚠ 危険	アース線の結線無しで本機を使用すると重大な事故が発生する恐れがあります。保守・点検の際は必ず電源を「停止」にして，かつプラグを抜いてください。 電子機器を濡れた手でさわらないでください。感電する恐れがあります。
⚠ 警告	カバーをはずして運転しないでください。ケガをする恐れがあります。 本機の積み降ろし時はタンクの水を抜いてください。
⚠ 注意	取扱説明書をよく読んで，正しく作業してください。 本機に直接噴射しないでください。短絡および漏電を引き起こす恐れがあります。 使用後は，ホース、タンク、ストレーナの水を抜いてください。ホースの損傷や、 折れ曲がったホース，継手金具の悪いものは，新品と交換してください。

●この取扱説明書では、注意事項のランクを下記のように区分しています。

⚠ 危険：取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性がある場合。
⚠ 警告：取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性がある場合。
⚠ 注意：取り扱いを誤ると、中程度の傷害や軽傷を負う可能性がある場合および
物的傷害が発生する可能性がある場合。
＜重要＞：本機の保護と、本機の性能を十分発揮させるための注意事項

・「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いづれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 注　意

- この取扱い説明書は、いつでも読めるように、紛失汚損の恐れのない、すぐに取り出せる所に必ず保管してください。
- この説明書が損傷により読めなくなった場合、紛失した場合は、販売店より新しく取扱い説明書を購入し、常に参照できるよう保管してください。
- この取扱い説明書で解説している機械を貸与する場合、借りて作業をする人に、この取扱い説明書を読ませ、充分な指示、訓練を行った後、この取扱い説明書とともに機械を貸与してください。
- 製品を譲渡される場合は、この取扱い説明書を製品に添付してお渡しください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、販売店にご相談ください。

機械の用途と警告、及び構造と動力伝達

【用途】

本機は、一定圧力に加圧された水を専用ノズルより空気中に噴霧し、水が蒸発するときに発生する気化熱を利用して周辺の温度を下げる装置です。

①炎天下でのイベント会場、一般の土木・建築現場等の熱中症、熱射病対策。

②一般家庭園芸散水用。

③空気乾燥時の加湿対策による静電気発生防止。

④製造工場等の粉塵対策。

⑤家畜などの畜舎の湿度対策や加湿。
等の用途に使用いたします。

【誤用途、誤使用の警告】

本機は、ミストを発生させる為の加圧装置です。それ以外の用途には使用してはいけません。

本機のみではミストは発生しませんので、必ず専用のホース、ノズルを接続してご使用ください。

【構造】

本機は、主にモーターポンプ、給水ホース取付口、ストレーナ、シースタンク、コントロールパネル、吐出ホース取付口、エアー抜きボタンで構成されています。

【動力伝達】

原動機には、単相100Vのモーターを使用し、ポンプ(モーターと一体型)を動かしています。

水道水を給水ホース取付口に接続すると、水道水はストレーナを通りシースタンクに送られます。

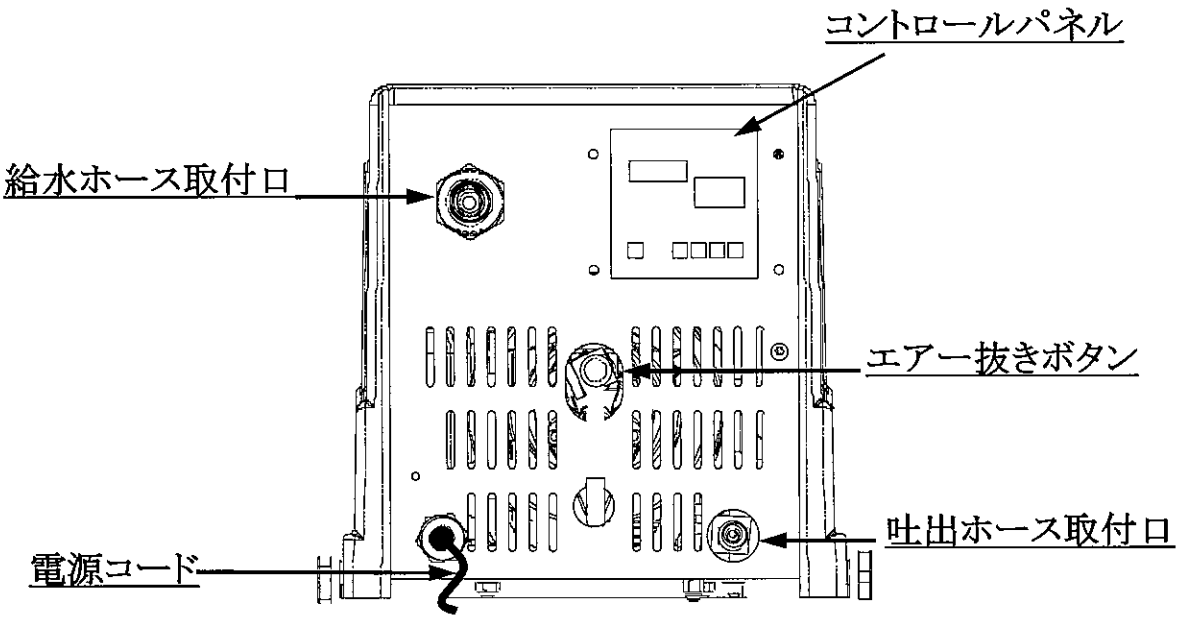
コントロールパネルにてモーターポンプを起動すると、吐出ホース取付口より、水が吐出されます。

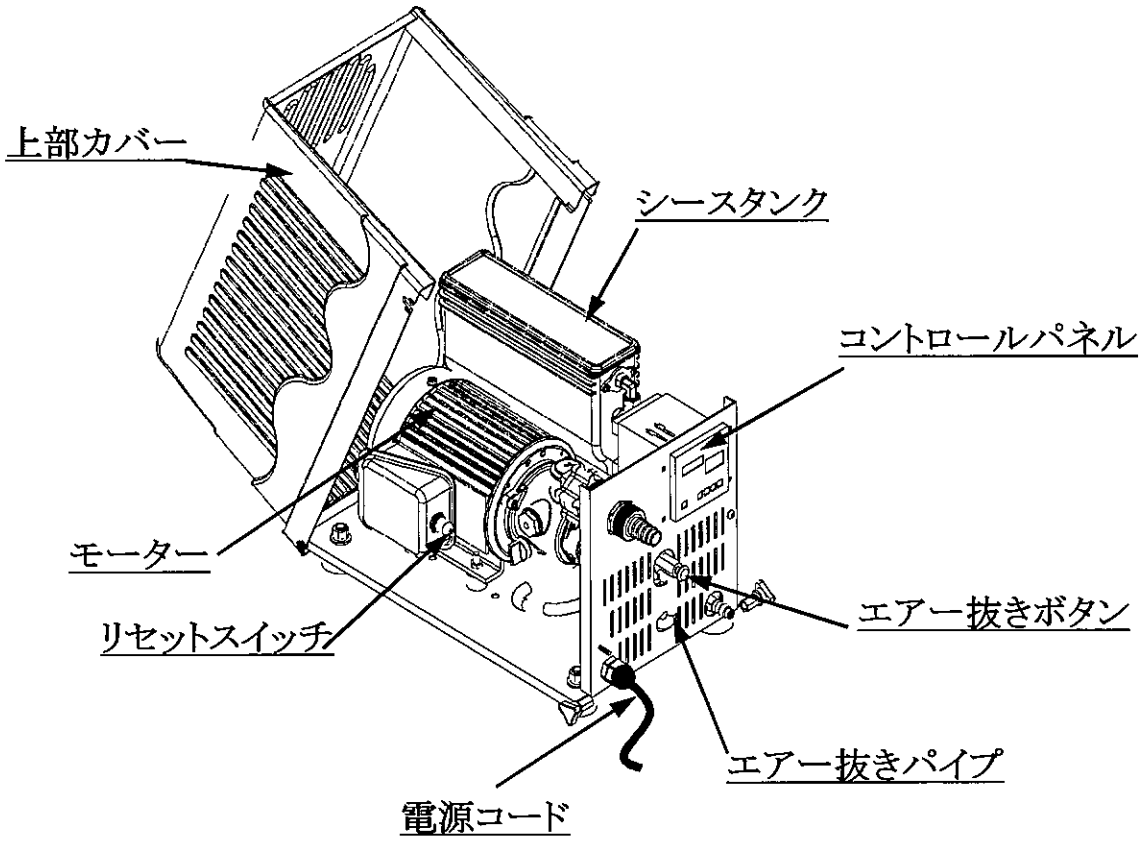
専用ノズル付きのリングセット、又はフレキシブルホースセットを接続すると、ノズルからミストを噴霧します。

【付属品】

・取扱説明書(本書)　1部
・保証書　1部
・給水用(水道蛇口接続用)ホースカプラ　1式

各部の名称

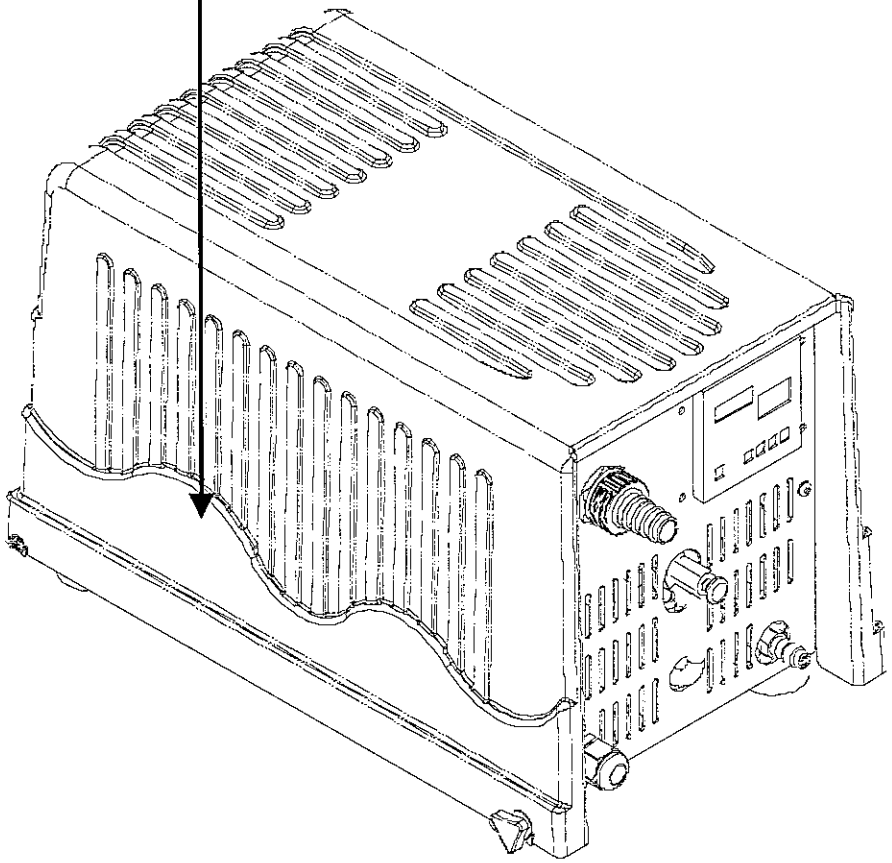

コントロールパネル
給水ホース取付口
エアー抜きボタン
吐出ホース取付口
電源コード


上部カバー
シースタンク
コントロールパネル
モーター
リセットスイッチ
エアー抜きボタン
エアー抜きパイプ
電源コード

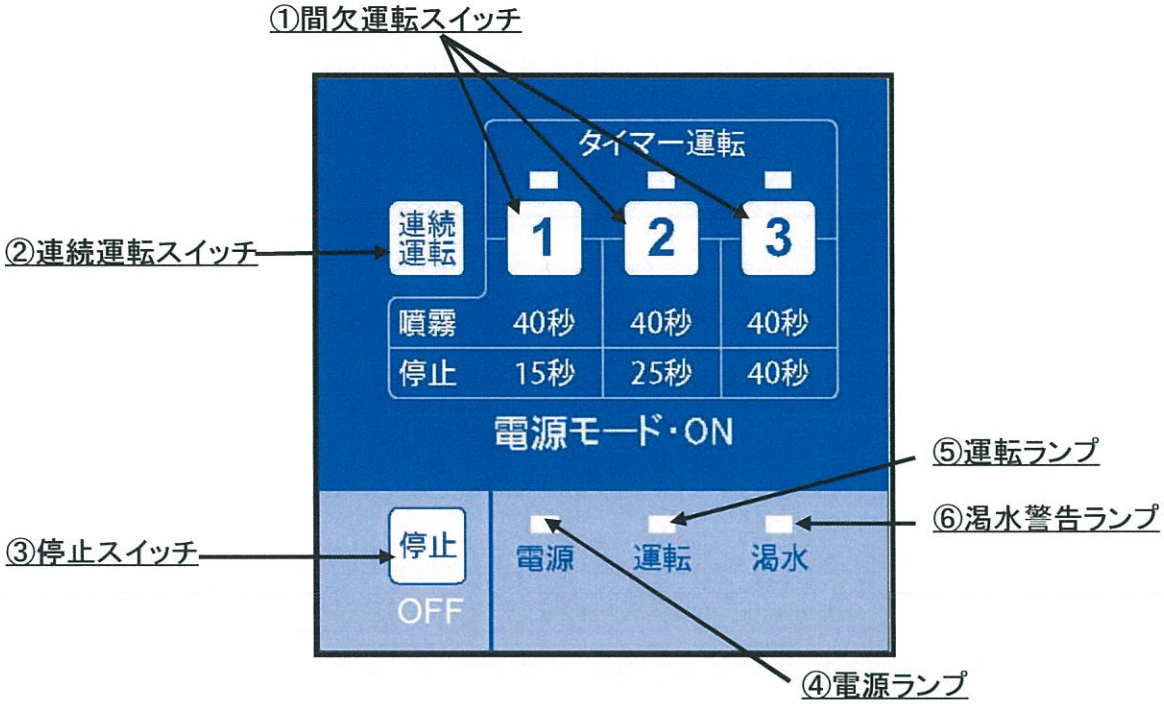
警告表示ラベルの表示位置

⚠危険	アース線の結線無しで本機を使用すると重大な事故が発生する恐れがあります。 保守・点検の際は必ず電源を「停止」にして，かつプラグを抜いてください。 電子機器を濡れた手でさわらないでください。感電する恐れがあります。
⚠警告	カバーをはずして運転しないでください。ケガをする恐れがあります。 本機の積み降ろし時はタンクの水を抜いてください。
⚠注意	取扱説明書をよく読んで，正しく作業してください。 本機に直接噴射しないでください。短絡および漏電を引き起こす恐れがあります。 使用後は，ホース、タンク、ストレーナの水を抜いてください。 ホースの損傷や，折れ曲がったホース，継手金具の悪いものは，新品と交換してください。

部品コード:B181463563



コントロールパネル操作方法



間欠運転　：　①間欠運転スイッチを5秒間押し続けてください。間欠運転ができます。
ボタン 1・・・噴霧40秒，停止15秒になります。
ボタン 2・・・噴霧40秒，停止25秒になります。
ボタン 3・・・噴霧40秒，停止40秒になります。

連続運転　：　②連続運転スイッチを5秒間押し続けてください。連続運転ができます。

停止スイッチ　：③停止スイッチを押すと，運転が停止します。

※ご使用前に必ず取扱説明書を読んで正しい操作をしてください。

※水抜き方法(使用後は必ず水抜きを行ってください)≪P12参照≫

1、シースタンクの水を水抜きホースより抜いてください。
2、⑥渇水警告ランプが点灯したのを確認した後、電源プラグをコンセントより抜いてください。
3、もう一度電源プラグをコンセントへ差し込みます。
4、エアー抜きボタンを押したまま、②連続運転スイッチを約5秒間押し続けます。
5、エアー抜きボタンのパイプより約15秒間水が出た後自動的に停止します。
停止したのを確認してからエアー抜きボタンから手を離してください。
※もし渇水警告ランプが点灯して作動しない場合は、2から再度やり直してください
6、水がシースタンクに残っていますので水抜きホースより水を抜いてください。
7、水抜き完了です。

作業前の準備、運転、停止

作業前の準備

1. 給水ホースの接続

・給水ホースの端を吸水口に取付けてください。
反対側を水道の蛇口、又は低圧ポンプに取付けてください。
各接続口はしっかりと取付けてください。

＜重要＞

・給水は水道水を使用してください。故障の原因になります。
・本機での自給使用はは出来ません。水道の圧力が低い場合は低圧ポンプを併用してください。
・給水ホースは、別売りの内径Φ15(mm)の家庭用ホースを推奨します。
(ホース内径Φ13、Φ18も取り付け可)

2. 高圧ホースの取り付け

・高圧ホースを本機吐出口に接続してください。

⚠警告

内臓のポンプで水道水を高圧にして供給します。ホースなどが破裂・飛散してケガをする恐れがあります。
・高圧ホースと噴射ノズルは、別売りの弊社指定のものを使用してください。
・高圧ホースと本機吐出との接続は確実に取り付けてください。
・高圧ホースの損傷や、折れ曲がったホース、継手金具の悪いものは新品と交換してください。

3. 電源プラグの接続

・電源プラグを単相100Vのコンセントに接続してください。

⚠ 危険

アースの結線なしで、本機を使用すると重大な事故が発生する可能性があります。アースの結線無しでは使用しないでください。アースは必ず第三種接地規定に従ってとってください。

⚠ 注意

規定の電源(単相100V)以外は使用しないでください。火災、感電、故障の恐れがあります。

＜重要＞

・電源コードの延長はしないで下さい。
やむ終えず延長する場合は必要容量(A)の十分満たされるものをご使用ください。
・5分以上のカラ運転をしないでください。
・凍結による不具合などは、ユーザーの責任となりますので、ご注意ください。

運転

⚠警告

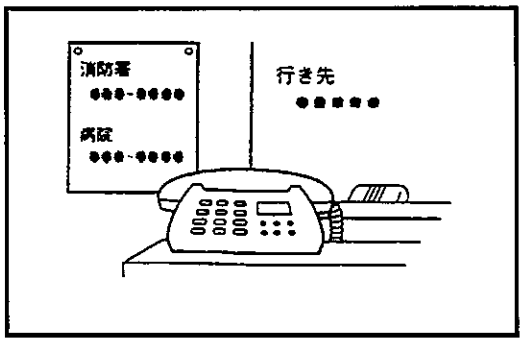
・上部カバーを外して運転しないでください。ケガをする恐れがあります。
・本機に直接噴射しないでください。短絡および漏電を引き起こす恐れがあります。
・濡れた手で本機をさわらないでください。感電するする恐れがあります。

1. 本機への送水を開始して渇水警告ランプが消てから《間欠スイッチ》「1」、「2」、「3」のいづれか、または《連続スイッチ》のどちらかを約5秒間押し続けてください。
2. エアー抜きボタンを押し給水ホース内のエアーを抜いてください。
3. 透明なホースから空気の吐出が無くなり水が連続して出たことを確認してからボタンから手を離してください。ノズルから噴霧がはじまります。

停止

1. コントロールパネルの停止スイッチを押してください。
2. 本機への送水を停止して下さい。
3. 水道水の圧力を抜いてからホースを外してください。
4. 作業を終了する場合はタンクの水を水抜き方法に従い排出し、各ホースを外して電源プラグを抜いてください。(P12参照)

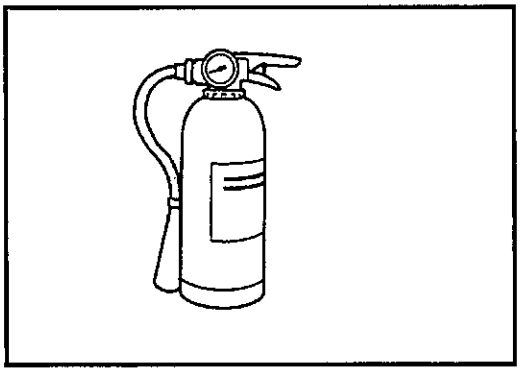
万一の事故に備えて



●作業前に

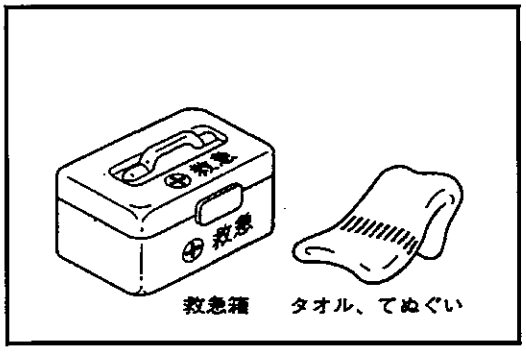
- 万一の事故に備え、電話機のそばの目につきやすい場所に、医療機関、消防署(救急車)の電話番号を明確にしておいてください。
  特に消防署への連絡の場合、救急車のために目標地点(住所、目標となる建造物など)も明確にしておくと、的確な連絡に役立ちます。
- 単独で作業する場合、どこで作業を行なっているかが他の人にもわかるような方法(黒板に作業現場をメモするなど)を講じてください。負傷して動けなくなり帰れない場合の対処として有効です。
- 作業現場には、呼子(笛)を持っていってください。

●発火に対する備え



⚠ 危険
作業中、万一、本機や電源コードから発火発煙したら、 機械から離れ、まず、自分の身体の安全を確保してください。

- 自分の身体を、火災その他の障害から守るように注意してください。
  類焼しないように注意してください。
  シャベルで砂などをかけるか、または消火器で消火してください。



●ケガへの備え

- 万一のケガへの備えとして、応急手当用品の入った救急箱を用意してください。
  出血をともなうケガについては、止血用に汗拭き用のタオルや、てぬぐいなども有効ですので、常時余分に作業現場へ携帯することをおすすめします。

●点検・整備は、充分な広さがあり、安定した場所で行なってください。
●タバコ、その他の火気は厳禁です。

長期保管について

- このエコーレインボーミストを長期ご使用しない場合には、必ずタンク内を清掃し水抜き方法に従いポンプより水抜きを行ってから保管してください。
（使用後タンク内に水を入れたまま放置すると雑菌が繁殖する恐れがあります。）
- 長期保管後（新品、未使用除く）は、タンク内を清掃してから消毒を行ってご使用ください。

タンク内消毒要領

1 タンク内の水抜きをする。

2 タンク内に消毒液（消毒液の作り方を参照）を入れ3分間ミスト装置を運転しノズルより噴霧してください。

3 ミスト装置を停止します。

4 タンク内の消毒液をストレーナ付きドレンコックより抜き、消毒液が残らないようにタンク内を水道水で清掃してください。

5 再度タンクに水を入れミスト装置を運転しノズルより3分間噴霧してください。

6 使用後は水抜き方法に従って水抜きを行ってください。（P6参照）

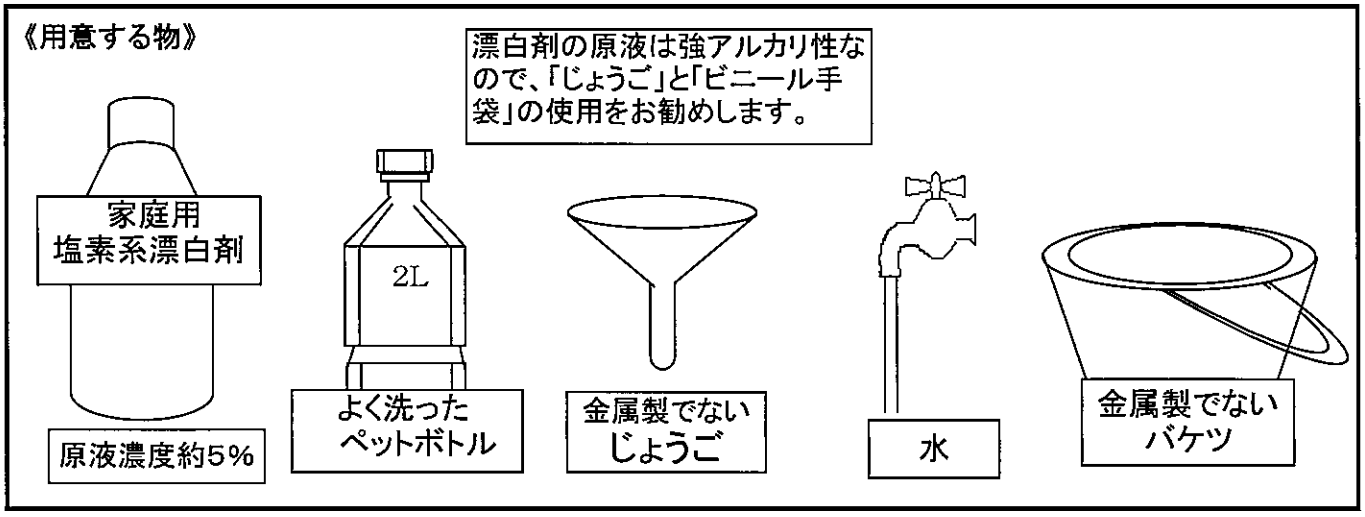
消毒液の種類

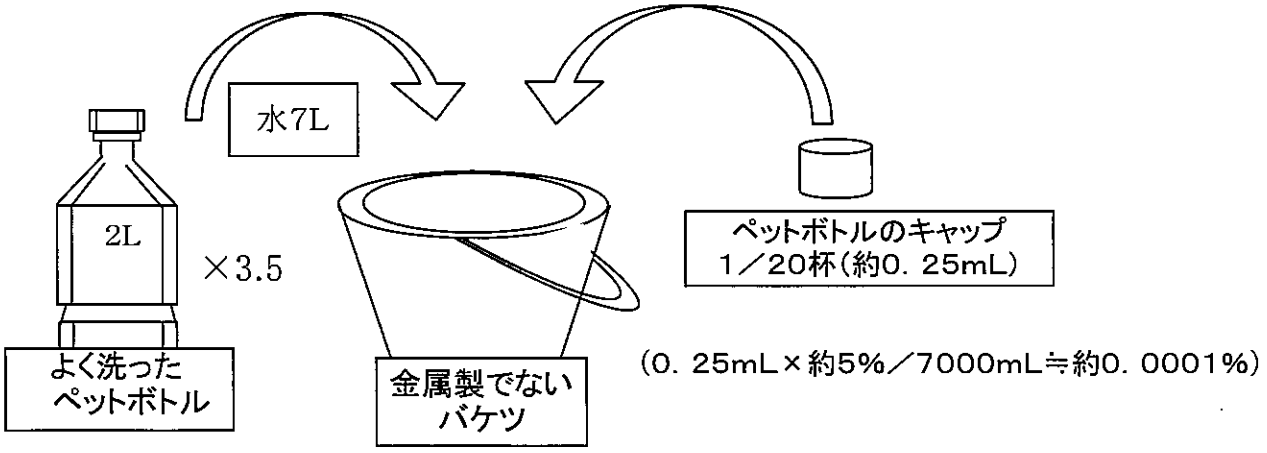
※ 次亜塩素酸ナトリウム⇒市販の「家庭用塩素系漂白剤」

塩素消毒（次亜塩素酸ナトリウム）を行う場合の希釈倍率

用　　途	実行有効塩素	希釈倍率	希釈例
水（飲料水、プール、排水）	0．8ppm～1．0ppm	約140，000倍	1mL／140L水

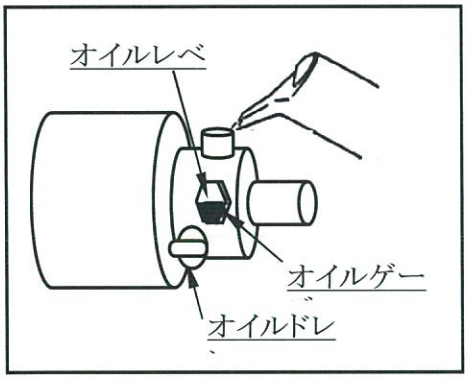
消毒液の作り方





部品名	整備内容	整備時期
ポンプ	オイル交換	初回は50時間使用後、以降100時間ごと/1年に1度
ストレーナ	清掃	毎回使用後
ポンプ	油量確認	毎回使用前
ノズルストレーナ	交換	約100時間ごと又は月1度
上部カバー	開閉確認	運搬時

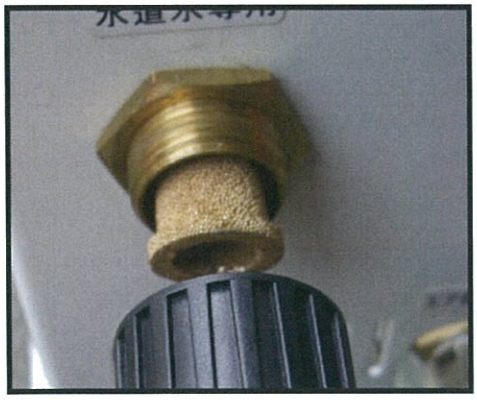
●この表の時期にしたがって、整備・点検を行なってください。ただし、実際の使用条件や使用回数により必要と判断した場合は整備・点検の回数を増やしてください。



ポンプのオイル交換

（最初は50時間使用後、その後は100時間使用後または1年に1回行なってください。）

SE級以上のSAE10W－30エンジンオイルを65cc使用してください。



ストレーナ

●ストレーナの汚れを点検し、ゴミや異物の詰まりの除去。

●上部カバーの開閉確認

⚠！注意

・上部カバーヒンジ部にガタ付き、損傷がある場合は、上部カバーのハンドルを持たないでください。
ヒンジ部が破損し商品が落下して怪我をする恐れがあります。速やかに上部カバーを交換してください。

・運搬の前に、上部カバーのヒンジ部分のガタ付きを確認してください。

重　要
冬期間、水が凍結する恐れのある地域では必ず水抜きを行なってください。 凍結による不具合などは、メーカーの責任外となりますので、ご注意ください。

仕様

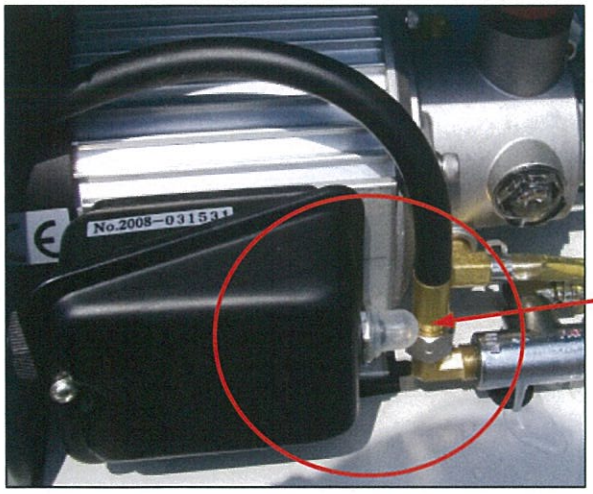
型式	電圧	消費電力	周波数	本体質量	回転数
WM－0500	100V	213／222W	50／60Hz	12kg	1415／1720 r/min

吐出圧力	寸法(L×W×H)単位mm	最大吐出水量
6．5MPa	440×270×260	0．4／0．5L／min

故障診断

症状	原因	対策
水を吸わない	水道水が供給されていない	水道の元栓を開ける
	ポンプ内のバルブASSYの固着 又はゴミ等の詰まり	高圧ホースに水道ホースを直結し運転する バルブASSYの清掃又は交換
	ストレーナ付きドレンコックの目詰まり	ドレンコックを外しストレーナの清掃
	ポンプ内のUパッキンの摩耗、損傷	Uパッキンの交換
ノズルから 噴霧しない	ポンプ内のバルブASSYの固着 又はゴミ等の詰まり	バルブASSYの清掃又は交換
	ノズルの詰まり	ノズルの清掃又はノズルフィルタの交換
	ポンプ内のUパッキンの摩耗、損傷	Uパッキンの交換
	リリースバルブの固着又は摩耗	リリースバルブの清掃又は交換
ノズルからの噴霧が 安定しない	プレッシャバルブの作動不良	プレッシャバルブの清掃又はOリングの交換
	ポンプ内のバルブASSYの固着 又はゴミ等の詰まり	バルブASSYの清掃又は交換
	ノズルの詰まり	ノズルの清掃又はノズルフィルタの交換
	ポンプ内のUパッキンの摩耗、損傷	Uパッキンの交換
	リリースバルブの固着又は摩耗	リリースバルブの清掃又は交換
起動時モーターが 回らない	渇水ランプが点灯	水道の元栓を開ける
	リセットスイッチが作動している （リセットスイッチのボタンが飛び出ている）	リセットスイッチのボタンを押し込む※1
	電源の不良	電源の確認（単相，100V）

※1　リセット方法



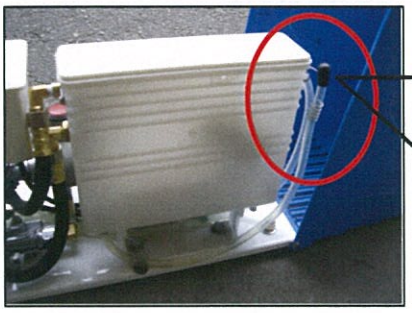
白いカバー内のボタンが飛び出ていると
リセットが作動しています。
指で軽く押してください。
白いカバー内のボタンが左のように押し込まれ
たらモーターが作動します。

WM－0500ミスト装置水抜き方法

※はじめに本機への送水を停止して下さい。
　≪送水を停止しホースを外すと渇水ランプが点灯致します≫

1、シースタンクの水を水抜きホースより抜いてください。

≪シースタンクの横にある水抜きホースからキャップを外し水抜きホースを下にします≫



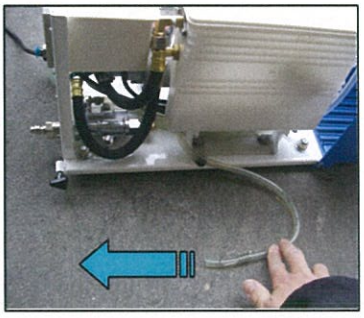
≪キャップ≫



≪水抜きホース≫



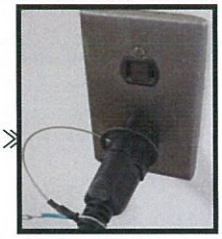
≪水抜きホースより水が出ます≫



2、水抜きホースより水が出なくなってから、
電源プラグをコンセントより抜いてください。
約20秒くらい電源プラグを抜いたままにし
もう一度電源プラグをコンセントへ差し込み
ます。



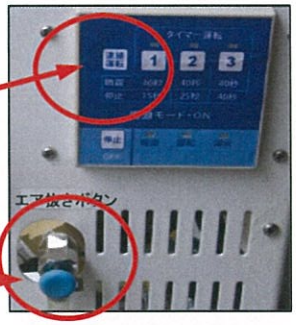
≪約20秒後≫



3、エアー抜きボタンを押したまま、
連続運転スイッチを約5秒間押し
続けます。≪同時に作業する≫

連続運転スイッチを
約5秒間押し続ける。

エアー抜きボタンを押したまま
連続運転スイッチを押す。



4、エアー抜きボタンのパイプより約15秒間水が
出た後自動的に停止します。
停止したのを確認してからエアー抜きボタンから
手を離してください。
※もし渇水警告ランプが点灯しても作動しない場合は、
電源プラグをコンセントから抜く時間が短い可能性が
あります。2から再度やり直してください。



パイプの中に約15秒間水が流れた後自動停止します。

5、水がシースタンクに戻りますのでシースタンクの水を水抜きホースより抜いてください。≪1参照≫

6、水抜き完了です。

メモ

メモ

株式会社やまびこ

〒198-8760 東京都青梅市末広町 1-7-2　　Tel 0428-32-6181

●やまびこ産業機械株式会社
〒731-3167　広島県広島市安佐南区大塚西6-2-11　　Tel 082-849-2005（代）

・東北支店
〒984-0002　宮城県仙台市若林区卸町東5-1-50　　Tel 022-390-5001（代）

・札幌営業所
〒004-0041　北海道札幌市厚別区大谷地東1-2-20　Tel 011-891-3116（代）

・関東支店
〒198-0025　東京都青梅市末広町1-7-2　　Tel 0428-32-6777（代）

・首都圏営業所
〒134-0083　東京都江戸川区中葛西6-1-7　　Tel 03-3687-5771（代）

・中部支店
〒454-0826　愛知県名古屋市中川区小本本町1-75　　Tel 052-362-2281（代）

・関西支店
〒556-0022　大阪府大阪市浪速区桜川4-11-20　　Tel 06-6561-8484（代）

・中四国支店
〒731-3167　広島県広島市安佐南区大塚西6-2-11　　Tel 082-849-2400（代）

・九州支店
〒812-0006　福岡県福岡市博多区上牟田3-5-22　　Tel 092-411-9801（代）

・鹿児島営業所
〒890-0073　鹿児島県鹿児島市宇宿2-23-18　　Tel 099-257-6801（代）

●やまびこ北海道株式会社
〒004-0041　北海道札幌市厚別区大谷地東1-2-20　　Tel 011-891-2249（代）

●やまびこ東北株式会社
〒984-0002　宮城県仙台市若林区卸町東5-1-50　　Tel 022-288-0511（代）

●やまびこ東部株式会社
〒198-0025　東京都青梅市末広町1-7-2　　Tel 0428-32-1091（代）

●やまびこ中部株式会社
〒452-0031　愛知県清須市西枇杷島町宮前1-39　　Tel 052-502-4111（代）

●やまびこ西部株式会社
〒701-0221　岡山県岡山市南区藤田566-159　　Tel 086-296-5911（代）

●やまびこ九州株式会社
〒816-0943　福岡県大野城市白木原5-3-7　　Tel 092-573-5361（代）

ご用命の際はお買い上げいただいた販売店へご連絡ください。

© 2015　株式会社やまびこ　著作権法により無断での複製、転載などは禁止されております。